

平成20年度

総務省方式改訂モデルによる

財 務 書 類

北 見 市

< 目次 >

I 北見市普通会計財務書類	1
貸借対照表	10
行政コスト計算書	12
純資産変動計算書	14
資金収支計算書	15
II 地方公共団体全体(北見市)の連結財務書類	16
貸借対照表	19
行政コスト計算書	21
純資産変動計算書	23
資金収支計算書	24

I 北見市普通会計財務書類

1. 財務書類の作成基準

総務省の「新地方公会計制度実務研究会報告書」で示されている作成方法「総務省方式改訂モデル」に基づき作成しています。

(1) 作成基準日

貸借対照表は平成 21 年 3 月 31 日現在、行政コスト計算書、純資産変動計算書及び資金収支計算書は平成 20 年 4 月 1 日から平成 21 年 3 月 31 日までとなっています。(出納閉鎖期間の収支は基準日までに終了したものととして取り扱います。)

(2) 対象会計

普通会計(一般会計、北海道ちほく高原鉄道経営安定等事業特別会計)

(3) 基礎数値

昭和 44 年度以降の地方財政状況調査(以下、「決算統計」)データ

2. 貸借対照表

貸借対照表は、年度末における資産、負債等の状況を表したもので、これまでの行政活動によって形成された建物や土地などの資産と、その資産を形成するための財源がどのように調達されたかを明らかにしたものです。

左側(借方)に資産、右側(貸方)にその資産を形成したことにより将来の世代が負担し今後支払いが必要な負債と、これまでの世代が負担し支払いの必要がない純資産で構成されています。

2-1 貸借対照表の構成

【1】資産の部

(1) 公共資産

① 有形固定資産

- 資産が形成されたときの区分については、決算統計上の区分をもとに、行政目的別(生活インフラ・国土保全、教育、福祉、環境衛生、産業振興、消防、総務)に区分して表示します。
- 評価額については決算統計の普通建設事業費をもって取得原価とします。
- 他団体(国、道、民間団体等)へ支出した補助金などにより形成された資産は除きます。
- 普通建設事業費の区分ごとの耐用年数(右表参照)に基づき、残存価額ゼロ円の定額法により取得した翌年度から減価償却を行います(土地を除く)。

② 売却可能資産

- 普通財産(行政サービスに供していない財産)のうち売却可能なものを計上します。

決算統計上の区分	耐用年数	決算統計上の区分	耐用年数
総務費		土木費	
庁舎等	50	道路	48
その他	25	橋りょう	60
民生費		河川	49
保育所	30	砂防	50
その他	25	海岸保全	30
衛生費	25	港湾	49
労働費	25	都市計画	
農林水産業費		街路	48
造林	25	都市下水路	20
林道	48	区画整理	40
治山	30	公園	40
砂防	50	その他	25
漁港	50	住宅	40
農業農村整備	20	空港	25
海岸保全	30	その他	25
その他	25	消防費	
商工費	25	庁舎	50
		その他	10
		教育費	50
		その他	25

- ・ 売却可能資産の評価は固定資産税評価を基に算出します。

(2) 投資等

① 投資及び出資金

- ・ 公益法人や第三セクターなどへの出資金等の現在高を計上します。
- ・ 市場価格のある有価証券については、年度末での時価で計上します。
- ・ 連結対象となる団体等に対する出資金などのうち市場価格のないものについては、実質価格を算定し、それが取得価格に比べ、著しく低下した場合には、その差額を投資損失引当金にマイナス計上します。

② 貸付金、基金等

- ・ 貸付金及び基金(長期運用分を除く)の現在高を計上します。

③ 長期延滞債権、回収不能見込額

- ・ 長期延滞債権は、収入未済額のうち、前年度以前に発生した債権について計上します。(長期延滞債権となった債務者に対する債権が、貸付金及び未収金にあれば長期延滞債権へ振り替えます。)
- ・ 回収不能見込額は、長期延滞債権及び貸付金のうち、滞納繰越分調定額に対して不納欠損となった金額の割合により推計した将来の回収不能額を計上します。

(3) 流動資産

① 現金預金

- ・ 流動性の高い基金である財政調整基金及び減債基金、形式収支に相当する歳計現金を計上します。

② 未収金、回収不能見込額

- ・ 未収金は、収入未済額のうち、当年度に発生した債権について計上します。回収不能見込額は、長期延滞債権の回収不能見込額と同様に推計した将来の回収不能額を計上します。

【2】 負債の部

(1) 固定負債

① 地方債

- ・ 地方債現在高から翌年度に予定されている元金償還額を控除した金額を計上します。

② 長期未払金

- ・ 債務負担行為のうち、既に確定した債務とみなされるものについて、翌年度の支出予定額を控除した金額を計上します。

③ 退職手当引当金

- ・ 年度末に全職員が退職した場合の退職支給見込額から、翌年度支払予定退職手当として計上したものを控除した金額を計上します。年度末に全職員が退職した場合の退職支給見込額は、「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づく「将来負担比率」の算定に含めた将来負担額とします。

④ 損失補償等引当金

- ・ 「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づく「将来負担比率」の算定に含めた将来負担額を計上します。

(2)流動負債

① 翌年度償還予定地方債

- ・ 地方債残高のうち翌年度に予定されている元金償還額を計上します。

② 未払金

- ・ 債務負担行為のうち、既に確定した債務とみなされるものについて、翌年度の支出予定額を計上します。

③ 翌年度支払予定退職手当

- ・ 翌年度に支出が予定されている退職手当の額を計上します。

④ 賞与引当金

- ・ 翌年度の6月に支払う予定の期末勤勉手当のうち、当年度負担相当額を計上します。

【3】純資産の部

(1)公共資産等整備国道補助金等

- ・ 取得した有形固定資産に充当された国・道からの補助金等を計上します。
- ・ 普通建設事業費(用地取得費を除く)に充当された国道支出金は有形固定資産と同様に減価償却を行います。

(2)公共資産等整備一般財源等

- ・ 有形固定資産及び投資等に対して充当された財源のうち地方債や国道補助金等を控除した額を計上します。有形固定資産等を取得する際に充当された一般財源等が計上されます。

(3)その他一般財源等

- ・ 純資産のうち、公共資産等整備国道補助金等、公共資産等整備一般財源等及び資産評価差額を控除した額を計上します。
- ・ 将来において用途が特定されていない一般財源等を表します。この金額がマイナスの場合は、将来の税収等の一般財源が、現在の負債により既に拘束されている、即ち用途が既に特定されている状態を表します。

(4)資産評価差額

- ・ 売却可能資産を新たに計上した場合、資産の評価替を行った場合、もしくは寄附等により資産を無償で取得した場合など、純資産を増減する場合に計上します。

3. 行政コスト計算書

行政コスト計算書は、市が1年間に提供した行政サービスに要したコストと、その行政サービスの対価として得られた負担金や使用料などの収入との対比を明らかにしたものです。

貸借対照表が将来世代も利用できる資産の形成を示しているのに対し、行政コスト計算書は、人的なサービスや給付サービスなどの資産形成につながらない行政サービスの活動実績をコストという側面から把握したものです。

3-1 行政コスト計算書の構成

【1】経常行政コスト

(1)人にかかるコスト

①人件費

- ・ 給与費等から退職手当や前年度賞与引当金計上額を除いた金額を計上します。

②退職手当引当金繰入等

- ・ 退職手当及び当年度に引当金として新たに繰り入れた金額を計上します。

③賞与引当金繰入額

- ・ 当年度に貸借対照表に計上した賞与引当金の金額を計上します。

(2)物にかかるコスト

①物件費

- ・ 旅費、光熱水費、委託料、備品購入費などの経費を計上します。

②維持補修費

- ・ 施設などの維持補修に要する経費を計上します。

③減価償却費

- ・ 1年間で有形固定資産の価値が減少したと理論上考えられる金額を計上します。

(3)移転支的コスト

①社会保障給付

- ・ 児童手当や生活保護費などに要する経費(扶助費)を計上します。

②補助金等

- ・ 一部事務組合負担金や各種団体に対する補助金などを計上します。

③他会計等への支出額

- ・ 特別会計など他会計に対する繰出金などを計上します。

④他団体への公共資産整備補助金等

- ・ 投資的経費のうち資産形成のための他団体等への補助金などを計上します。

(4)その他のコスト

①支払利息

- ・ 地方債及び一時借入金の利子支払額を計上します。

②回収不能見込計上額

- ・ 市税や使用料などのうち、回収不能見込額として新たに「貸借対照表」に計上した金額及び当年度の不納欠損額を計上します。

③その他行政コスト

- ・ 上記以外の行政コストのほか、長期未払金及び未払金として新たに「貸借対照表」に計上した金額を計上します。

【2】経常収益

①使用料・手数料

- ・ 提供された行政サービスの対価として受益者が負担する使用料、手数料。当年度の収入額と長期延滞債権及び未収金として新たに貸借対照表に計上した額の合計を計上します。

②分担金・負担金・寄附金

- ・ 提供された行政サービスの対価として受益者が負担する分担金、負担金、及び行政サービスに資するために市民から提供された寄附金。当年度の収入額と長期延滞債権及び未収金として新たに貸借対照表に計上した額の合計を計上します。

【3】純経常行政コスト

経常行政コストと経常収益との差し引きで表され、一般財源等で賄わなければならないコストを表し、

貸借対照表の純資産のその他一般財源等の増減の要因となります。

4. 純資産変動計算書

純資産変動計算書は、貸借対照表の純資産の部に計上されている各数値（公共資産等整備国道補助金等、公共資産等整備一般財源等、その他一般財源等、資産評価差額）が1年間でどのように変動したかを表している計算書です。

貸借対照表の純資産の部は、これまでの世代が負担してきた部分であり、1年間で今までの世代が負担してきた部分の増減がわかります。

4-1 純資産変動計算書の構成

(1) 期首純資産残高

- ・ 前年度末の貸借対照表における純資産残高を計上します。

(2) 純経常行政コスト

- ・ 行政コスト計算書における純経常行政コストを計上します。

(3) 一般財源

① 地方税

- ・ 市税の当年度収入額に長期延滞債権及び未収金として新たに貸借対照表へ計上した金額を加えた額を計上します。

② 地方交付税

- ・ 普通交付税及び特別交付税を計上します。

③ その他行政コスト充当財源

- ・ 地方譲与税、各種交付金、諸収入などに長期延滞債権及び未収金として新たに貸借対照表へ計上した金額を加えた額を計上します。

(4) 補助金等受入

- ・ 国庫支出金及び道支出金のうち公共資産形成の財源となった金額を計上します。

(5) 臨時損益

① 災害復旧事業費

- ・ 災害復旧事業に要した経費を計上します。

② 公共資産除売却損益

- ・ 公共資産を除売却した場合の帳簿価格と売却額の差額を計上します。

③ 投資損失

- ・ 投資及び出資金の時価又は実質価格が取得原価に比べ著しく下落した場合その差額を計上します。

④ 損失補償等引当金繰入等

- ・ 貸借対照表における損失補償等引当金を計上します。

(6) 科目振替

① 公共資産整備への財源投入

- ・ 貸借対照表の公共資産を整備するために投入された財源（充当された国道支出金及び地方債を除く）の変動額を計上します。

②公共資産処分による財源増

- ・ 公共資産を除売却した場合の財源の変動額を計上します。

③貸付金・出資金等への財源投入

- ・ 投資及び出資金の支出、貸付金の貸付などに投入された財源の変動額を計上します。

④貸付金・出資金等の回収等による財源増

- ・ 投資及び出資金、貸付金の回収、基金の取り崩し等による財源の変動額を計上します。

⑤減価償却による財源増

- ・ 減価償却により、公共資産等整備にかかる財源から、その他一般財源へ振り替わった額を計上します。

⑥地方債償還に伴う財源振替

- ・ 地方債元金償還額に負担した一般財源を、その他一般財源から公共資産等整備一般財源等へ振り替えた額を計上します。

(7)資産評価替えによる変動額

- ・ 資産の評価替えを行った際の差額や、売却可能資産に新規・追加計上した額を計上します。

(8)無償受贈資産受入

- ・ 無償で資産を受贈した場合の貸借対照表に計上した当該無償受贈資産の計上額を計上します。

(9)その他

- ・ 上記に該当しない純資産の変動額を計上します。

(10)期末純資産残高

- ・ 当年度の貸借対照表における純資産残高を計上します。

5. 資金収支計算書

資金収支計算書は、行政活動を歳計現金(=資金)の流れから見たものであり、会計年度内における資金の増減内訳を示しています。「経常的収支の部」、「公共資産整備収支の部」、及び「投資・財務的収支の部」の3つの区分を用いて表示することにより、行政活動別の資金収支を明確にしています。

5-1 資金収支計算書の構成

【1】経常的収支の部

経常的に行われる行政活動から発生する資金収支を計上します。

(1)支出

①人件費

- ・ 当期に発生した人件費を計上します。

②物件費

- ・ 当期に発生した物件費を計上します。

③社会保障給付

- ・ 当期に発生した扶助費を計上します。

④補助金等

- ・ 当期に発生した他団体等に対する補助金等のうち、資産の形成に寄与しないものを計上しま

す。

⑤支払利息

- ・ 当期に発生した地方債の利子支払額及び一時借入金利子を計上します。

⑥他会計等への事務費等充当財源繰出支出

- ・ 他会計等に対する繰出金のうち、建設費充当財源繰出や公債費充当財源繰出以外のものを計上します。

⑦その他支出

- ・ 当期に発生した維持補修費、災害復旧事業費、失業対策事業費、その他上記に該当しないものがあれば計上します。

(2)収入

①地方税

- ・ 地方税の収入額を計上します。

②地方交付税

- ・ 地方交付税の収入額を計上します。

③国道補助金等

- ・ 国道支出金の収入額を計上します。公共資産整備収支の部及び投資・財務的収支の部にも計上されていれば、その金額を控除します。

④使用料・手数料

- ・ 使用料・手数料の収入額を計上します。公共資産整備収支の部及び投資・財務的収支の部にも計上されていれば、その金額を控除します。

⑤分担金・負担金・寄附金

- ・ 分担金・負担金・寄附金の収入額を計上します。公共資産整備収支の部及び投資・財務的収支の部にも計上されていれば、その金額を控除します。

⑥諸収入

- ・ 諸収入の収入額を計上します。公共資産整備収支の部及び投資・財務的収支の部にも計上されていれば、その金額を控除します。

⑦地方債発行額

- ・ 地方債の発行額を計上します。公共資産整備収支の部及び投資・財務的収支の部にも計上されていれば、その金額を控除します。

⑧基金取崩額

- ・ 基金の取り崩し額を計上します。公共資産整備収支の部及び投資・財務的収支の部にも計上されていれば、その金額を控除します。

⑨その他収入

- ・ 上記に掲げた収入及び繰越金以外の収入を計上します。公共資産整備収支の部及び投資・財務的収支の部にも計上されていれば、その金額を控除します。

【2】公共資産整備収支の部

公共資産整備に伴う支出、及び当該支出に充当した特定財源を収入として計上します。当市が行う公共資産整備のほか、他会計及び他団体等を通じて行った公共資産整備に対して普通会計が負担する支出額も含めます。

(1) 支出

① 公共資産整備支出

- ・ 当市が行う公共資産整備に係る支出額を計上します。

② 公共資産整備補助金等支出

- ・ 他会計及び他団体が行う公共資産整備に係る補助金等の支出額を計上します。

③ 他会計等への建設費充当財源繰出支出

- ・ 他会計の建設費に充当するための繰出金の支出額を計上します。

(2) 収入

① 国道補助金等

- ・ 公共資産整備に伴う支出の財源となった国道支出金を計上します。

② 地方債発行額

- ・ 公共資産整備に伴う支出の財源となった地方債の発行額を計上します。

③ 基金取崩額

- ・ 公共資産整備に伴う支出の財源となった基金の取り崩し額を計上します。

④ その他収入

- ・ 公共資産整備に伴う支出の財源となった使用料・手数料、分担金・負担金・寄附金、財産収入、諸収入を計上します。

【3】 投資・財務的収支の部

以下の収支について計上します。

- ・ 投資及び出資金、貸付金、基金に係る支出及びそれらの財源
- ・ 貸付金元金回収による収入
- ・ 地方債元金償還による支出
- ・ 他会計に対する公債費財源繰出による支出
- ・ 公共資産売却による収入

(1) 支出

① 投資及び出資金

- ・ 当期に発生した投資及び出資金から、法適用の公営企業等に対する出資金を控除した金額を計上します。

② 貸付金

- ・ 当期に発生した貸付金から、法適用の公営企業等に対する貸付金を控除した金額を計上します。

③ 基金積立額

- ・ 当期に発生した基金の積立額を計上します。歳計剰余金処分による基金積立てがある場合は、その金額を計上します。

④ 定期運用基金への繰出支出

- ・ 当期に発生した定期運用基金への繰出額を計上します。

⑤ 他会計等への公債費充当財源繰出支出

- ・ 他会計等の公債費に充当するための繰出金を計上します。

⑥地方債償還額

- ・ 当期に発生した地方債の償還額を計上します。

(2)収入

①国道補助金等

- ・ 投資・財務的支出の財源となった国道支出金を計上します。

②貸付金回収額

- ・ 当期に発生した貸付金の回収元金の金額を計上します。

③基金取崩額

- ・ 投資・財務的支出の財源となった基金取崩額を計上します。

④地方債発行額

- ・ 投資・財務的支出の財源となった地方債の発行額を計上します。

⑤公共資産等売却収入

- ・ 当期に発生した財産売却収入を計上します。

⑥その他収入

- ・ 上記の収入以外に、投資・財務的支出の財源となった収入額を計上します。

平成20年度北見市普通会計貸借対照表

(平成21年3月31日現在)

(単位：千円)

借 方	貸 方
[資産の部]	[負債の部]
1 公共資産	1 固定負債
(1) 有形固定資産	(1) 地方債 78,173,514
①生活インフラ・国土保全 126,163,338	(2) 長期未払金
②教育 45,085,006	①物件の購入等 2,135,693
③福祉 5,916,178	②債務保証又は損失補償 64,000
④環境衛生 8,313,261	③その他 1,297,152
⑤産業振興 16,847,024	長期未払金計 3,496,845
⑥消防 275,928	(3) 退職手当引当金 12,239,781
⑦総務 11,709,105	(4) 損失補償等引当金 452,591
有形固定資産合計 214,309,840	固定負債合計 94,362,731
(2) 売却可能資産 73,777	
公共資産合計 214,383,617	2 流動負債
2 投資等	(1) 翌年度償還予定地方債 7,404,544
(1) 投資及び出資金	(2) 短期借入金（翌年度繰上充用金） 0
①投資及び出資金 738,567	(3) 未払金 888,669
②投資損失引当金 0	(4) 翌年度支払予定退職手当 1,127,440
投資及び出資金計 738,567	(5) 賞与引当金 452,441
(2) 貸付金 491,828	流動負債合計 9,873,094
(3) 基金等	
①退職手当目的基金 0	負債合計 104,235,825
②その他特定目的基金 11,244,071	
③土地開発基金 1,120,630	[純資産の部]
④その他定額運用基金 0	1 公共資産等整備国道補助金等 57,254,658
⑤退職手当組合積立金 0	2 公共資産等整備一般財源等 112,489,052
基金等計 12,364,701	3 その他一般財源等 △ 42,961,704
(4) 長期延滞債権 1,309,446	4 資産評価差額 73,777
(5) 回収不能見込額 △ 510,250	純資産合計 126,855,783
投資等合計 14,394,292	
3 流動資産	
(1) 現金預金	
①財政調整基金 1,232,714	
②減債基金 405,440	
③歳計現金 362,681	
現金預金計 2,000,835	
(2) 未収金	
①地方税 386,452	
②その他 84,085	
③回収不能見込額 △ 157,673	
未収金計 312,864	
流動資産合計 2,313,699	
資産合計 231,091,608	負債・純資産合計 231,091,608

貸借対照表に係る注記

※1 他団体及び民間への支出金により 形成された資産	①生活インフラ・国土保全	12,186,269 千円
	②教育	1,990,429 千円
	③福祉	3,286,870 千円
	④環境衛生	3,865,231 千円
	⑤産業振興	24,005,271 千円
	⑥消防	0 千円
	⑦総務	2,348,310 千円
	計	47,682,380 千円

上記の支出金に充当された財源	①国道補助金等	17,135,026 千円
	②地方債	12,315,900 千円
	③一般財源等	18,231,454 千円
	計	47,682,380 千円

※2 債務負担行為に関する情報	①物件の購入等	353,204 千円
	②債務保証又は損失補償	0 千円
	(うち共同発行地方債に係るもの)	- 千円)
	③その他	4,635,806 千円

※3 地方債残高(翌年度償還予定額を含む)のうち、 償還時に地方交付税の算定の基礎に含まれることが見込まれるもの	65,385,911 千円
---	---------------

(貸借対照表に計上したものを含む)	項目	金額	[内訳]	
			負債計上 (地方債・未払金・引当金)	注記 (契約債務・偶発債務)
	普通会計の将来負担額	128,603,687 千円		
	[内訳] 普通会計地方債残高	85,578,058 千円	85,578,058 千円	
	債務負担行為支出予定額	5,584,997 千円	4,385,514 千円	1,199,483 千円
	公営事業地方債負担見込額	22,989,746 千円		0 千円
	一部事務組合等地方債負担見込額	631,074 千円		0 千円
	退職手当負担見込額	13,367,221 千円	13,367,221 千円	
	第三セクター等債務負担見込額	452,591 千円	0 千円	0 千円
	連結実質赤字額	0 千円		
	一部事務組合等実質赤字負担額	0 千円		
	基金等将来負担軽減資産	91,698,688 千円		
	[内訳] 地方債償還額等充当基金残高	6,248,563 千円		
	地方債償還額等充当歳入見込額	21,381,443 千円		
	地方債償還額等充当交付税見込額	64,068,682 千円		
	(差引) 普通会計が将来負担すべき実質的な負債	36,904,999 千円		

※5 有形固定資産(土地)	39,100,692 千円
有形固定資産の減価償却累計額	141,319,751 千円

平成20年度北見市普通会計行政コスト計算書

〔自 平成20年4月 1日〕
〔至 平成21年3月31日〕

【経常行政コスト】

	総 額	(構成比率)	生活インフラ・ 国土保全	教 育	福 祉	環 境 衛 生	
1 人にかか るコスト	(1)人件費	7,959,203	17.2%	881,370	1,359,664	1,402,081	483,140
	(2)退職手当引当金繰入等	1,039,874	2.3%	115,346	177,941	181,735	63,229
	(3)賞与引当金繰入額	452,441	1.0%	50,186	77,421	79,072	27,511
	小 計	9,451,518	20.5%	1,046,902	1,615,026	1,662,888	573,880
2 物にかか るコスト	(1)物件費	6,770,097	14.6%	426,975	2,278,103	958,947	1,603,844
	(2)維持補修費	1,725,050	3.7%	1,070,897	138,200	11,232	336,249
	(3)減価償却費	7,609,996	16.5%	3,742,606	1,287,904	231,856	522,561
	小 計	16,105,143	34.8%	5,240,478	3,704,207	1,202,035	2,462,654
3 移 転 支 出 的 なコスト	(1)社会保障給付	6,768,153	14.6%	/	168,390	6,599,763	0
	(2)補助金等	5,604,718	12.1%	75,817	341,676	1,335,844	234,563
	(3)他会計等への支出額	5,085,790	11.0%	1,478,620	0	3,445,740	151,319
	(4)他団体への 公共資産整備補助金等	1,480,858	3.2%	449,354	0	359,147	58,755
	小 計	18,939,519	41.0%	2,003,791	510,066	11,740,494	444,637
4 その他の コスト	(1)支払利息	1,727,890	3.7%	/	/	/	/
	(2)回収不能見込計上額	155,952	0.3%	/	/	/	/
	(3)その他行政コスト	△ 166,774	-0.4%	0	0	0	0
	小 計	1,717,068	3.7%	0	0	0	0
経 常 行 政 コ ス ト a	46,213,248	/	8,291,171	5,829,299	14,605,417	3,481,171	
(構 成 比 率)	/	/	17.9%	12.6%	31.6%	7.5%	

【経常収益】

1 使用料・手数料 b	1,602,809	/	218,142	13,164	182,921	377,241
2 分担金・負担金・寄附金 c	662,246	/	0	1,000	428,125	0
経 常 収 益 合 計 (b + c) d	2,265,055	/	218,142	14,164	611,046	377,241
d/a	4.9%	/	2.6%	0.2%	4.2%	10.8%
(差引)純経常行政コスト a - d	43,948,193	/	8,073,029	5,815,135	13,994,371	3,103,930

(単位：千円)

産業振興	消防	総務	議会	支払利息	回収不能 見込計上額	その他 行政コスト
564,088	0	2,971,401	297,459			0
73,822	0	388,872	38,929			0
32,119	0	169,194	16,938			0
670,029	0	3,529,467	353,326			0
446,027	0	1,031,396	24,786			19
75,724	0	92,748	0			
1,298,189	34,880	492,000	0			
1,819,940	34,880	1,616,144	24,786	0		19
475,292	1,967,719	572,864	10,868			590,075
10,111	0	0				0
613,602	0	0	0			0
1,099,005	1,967,719	572,864	10,868			590,075
				1,727,890		
					155,952	
0	0	0	0			△ 166,774
0	0	0	0	1,727,890	155,952	△ 166,774
3,588,974	2,002,599	5,718,475	388,980	1,727,890	155,952	423,320
7.8%	4.3%	12.4%	0.8%	3.7%	0.3%	0.9%

							一般財源 振替額
17,669	0	92,425	0	0		0	701,247
199,129	0	30,815	0	0		0	3,177
216,798	0	123,240	0	0		0	704,424
6.0%	0.0%	2.2%	0.0%	0.0%		0.0%	
3,372,176	2,002,599	5,595,235	388,980	1,727,890	155,952	423,320	△ 704,424

平成20年度北見市普通会計純資産変動計算書

〔 自 平成20年4月 1日
至 平成21年3月31日 〕

(単位:千円)

	純資産合計	公共資産等整備 国道補助金等	公共資産等整備 一般財源等	その他 一般財源等	資産評価差額
期首純資産残高	126,228,769	58,385,223	111,471,559	△ 43,628,013	0
純経常行政コスト	△ 43,948,193			△ 43,948,193	
一般財源					
地方税	14,400,488			14,400,488	
地方交付税	16,825,748			16,825,748	
その他行政コスト充当財源	5,809,046			5,809,046	
補助金等受入	7,924,208	1,104,015		6,820,193	
臨時損益					
災害復旧事業費	△ 5,469			△ 5,469	
公共資産除売却損益	0			0	
投資損失	0			0	
損失補償等引当金繰入等	△ 452,591			△ 452,591	
科目振替					
公共資産整備への財源投入			905,412	△ 905,412	
公共資産処分による財源増		0	0	0	0
貸付金・出資金等への財源投入			7,623,723	△ 7,623,723	
貸付金・出資金等の回収等による財源増		0	△ 6,651,343	6,651,343	
減価償却による財源増		△ 2,234,580	△ 5,375,413	7,609,993	
地方債償還に伴う財源振替			4,309,617	△ 4,309,617	
資産評価替えによる変動額	73,777				73,777
無償受贈資産受入	0				0
その他	0		205,497	△ 205,497	
期末純資産残高	126,855,783	57,254,658	112,489,052	△ 42,961,704	73,777

平成20年度北見市普通会計資金収支計算書

〔自 平成20年4月 1日〕
〔至 平成21年3月31日〕

(単位:千円)

(単位:千円)

1 経常的収支の部	
人件費	10,075,250
物件費	6,770,097
社会保障給付	6,768,153
補助金等	5,703,835
支払利息	1,727,890
他会計等への事務費等充当財源繰出支出	3,961,928
その他支出	1,730,519
支出合計	36,737,672
地方税	14,187,939
地方交付税	16,825,748
国道補助金等	6,294,526
使用料・手数料	1,569,514
分担金・負担金・寄附金	489,384
諸収入	1,232,975
地方債発行額	2,185,665
基金取崩額	1,821,632
その他収入	2,826,885
収入合計	47,434,268
経常的収支額	10,696,596

3 投資・財務的収支の部	
投資及び出資金	14,000
貸付金	6,194,416
基金積立額	2,155,672
定額運用基金への繰出支出	116,447
他会計等への公債費充当財源繰出支出	1,123,148
地方債償還額	7,209,653
支出合計	16,813,336
国道補助金等	0
貸付金回収額	6,293,643
基金取崩額	2,423
地方債発行額	1,000,000
公共資産等売却収入	365,988
その他収入	0
収入合計	7,662,054
投資・財務的収支額	△ 9,151,282

当年度歳計現金増減額	152,877
期首歳計現金残高	209,804
期末歳計現金残高	362,681

2 公共資産整備収支の部	
公共資産整備支出	5,244,627
公共資産整備補助金等支出	1,480,858
他会計等への建設費充当財源繰出支出	713
支出合計	6,726,198
国道補助金等	1,629,682
地方債発行額	3,324,600
基金取崩額	75,912
その他収入	303,567
収入合計	5,333,761
公共資産整備収支額	△ 1,392,437

※1 一時借入金に関する情報

- ①資金収支計算書には一時借入金の増減は含まれていません。
- ②一時借入金の借入限度額 30,000,000 千円
- ③支払利息のうち、一時借入金利子 64,281 千円

※2 基礎的財政収支(プライマリーバランス)に関する情報

収入総額		60,430,083 千円
地方債発行額	△	6,510,265 千円
財政調整基金等取崩額	△	58,727 千円
支出総額	△	60,277,206 千円
地方債元利償還額		8,873,262 千円
財政調整基金等積立額		63,509 千円
基礎的財政収支		2,520,656 千円

※3 歳計外現金に関する情報

貸借対照表に計上した歳計外現金はありません。

II 地方公共団体全体(北見市)の連結財務書類

1. 財務書類の作成基準

総務省の「新地方公会計制度実務研究会報告書」に示されている作成方法「総務省方式改訂モデル」及び「新地方公会計モデルにおける連結財務書類作成実務手引」に基づき作成しています。

(1) 作成基準日

貸借対照表は平成 21 年 3 月 31 日現在、行政コスト計算書、純資産変動計算書及び資金収支計算書は平成 20 年 4 月 1 日から平成 21 年 3 月 31 日までとなっています。(出納閉鎖期間の収支は基準日まででに終了したものとして取り扱います。)

(2) 連結対象会計

会計名		北見市普通会計 財務書類	地方公共団体全体 (北見市)の 連結財務書類
北 見 市	普通会計	一般会計 北海道ちほく高原鉄道経営安定等事業特別会計	
	公営事業会計	後期高齢者医療特別会計	
		老人保健特別会計	
		国民健康保険特別会計	
		診療所特別会計 介護保険特別会計	
	公営企業会計	法非適用	
法適用		水道事業会計 下水道事業会計	

(3) 連結の方法

① 個別財務書類の作成

- ・ 特別会計については、普通会計財務書類に準じて作成します。
- ・ 企業会計については、地方公営企業法の財務規定により作成された財務書類を連結財務書類上の科目に組み替えて作成します。

② 相殺消去

- ・ 連結範囲の会計間で行われている取引については、連結させる際に重複計上となるので、相殺消去します。ただし、水道料金など条例で金額が定められているものについては、相殺消去の対象から外します。

以下は科目の説明ですが、「I 北見市普通会計財務書類」と重複するものは除いてあります。

2. 貸借対照表

【1】資産の部

(1) 公共資産

① 無形固定資産

- ・ ダム利用権など、物理的な形態を有しない固定資産を有形固定資産とは別に計上します。

② 販売用不動産

- ・ 工業団地造成事業特別会計が保有する造成地のうち、売却を目的とするものについて、「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」における将来負担比率を算定する際の評価基準に基づく金額を計上します。

3. 行政コスト計算書

【1】経常収益

① 保険料

- ・ 国民健康保険特別会計及び介護保険特別会計などにおける被保険者から徴収する保険料を計上します。当年度の収入額と長期延滞債権及び未収金として新たに貸借対照表に計上した額の合計を計上します。

② 事業収益

- ・ 公営企業会計における営業収益や受託工事収益などを計上します。

③ その他特定行政サービス収入

- ・ 公営企業会計におけるその他営業収益や営業外収益などを計上します。

4. 資金収支計算書

【1】経常的収支の部

(1) 収入

① 保険料

- ・ 国民健康保険特別会計及び介護保険特別会計などにおける被保険者から徴収する保険料を計上します。

② 事業収入

- ・ 公営企業会計における営業収益や受託工事収益などを計上します。公共資産整備収支の部及び投資・財務的収支の部にも計上されていれば、その金額を控除します。

③ 長期借入金借入額

- ・ 貸借対照表の固定負債に計上された他会計借入金の当期借入額を計上します。公共資産整備収支の部及び投資・財務的収支の部にも計上されていれば、その金額を控除します。

④ 短期借入金増加額

- ・ 当期において流動負債の一時借入金の残高が増加した場合、その増加額を計上します。

【2】公共資産整備収支の部

(1) 収入

① 長期借入金借入額

- ・ 貸借対照表の固定負債に計上された他会計借入金の当期借入額のうち、建設改良費の財源と

なったものを計上します。

【3】投資・財務的収支の部

(1) 支出

① 長期借入金返済額

- ・ 貸借対照表の固定負債に計上された他会計借入金のうち、当期返済額を計上します。

② 短期借入金減少額

- ・ 当期において流動負債の一時借入金の残高が減少した場合、その減少額を計上します。

(2) 収入

① 長期借入金借入額

- ・ 貸借対照表の固定負債に計上された他会計借入金の当期借入額のうち、投資・財務的収支の財源となったものを計上します。

平成20年度地方公共団体全体（北見市）の貸借対照表

(平成21年3月31日現在)

(単位：千円)

借 方	貸 方
<p>[資産の部]</p> <p>1 公共資産</p> <p>(1) 有形固定資産</p> <p>①生活インフラ・国土保全 224,596,121</p> <p>②教育 45,085,006</p> <p>③福祉 5,916,178</p> <p>④環境衛生 33,471,010</p> <p>⑤産業振興 16,997,111</p> <p>⑥消防 275,928</p> <p>⑦総務 11,709,105</p> <p>⑧その他 0</p> <p>有形固定資産合計 338,050,459</p> <p>(2) 無形固定資産 1,175,172</p> <p>(3) 売却可能資産 73,777</p> <p>公共資産合計 339,299,408</p> <p>2 投資等</p> <p>(1) 投資及び出資金 738,567</p> <p>(2) 貸付金 491,828</p> <p>(3) 基金等 13,062,386</p> <p>(4) 長期延滞債権 1,620,989</p> <p>(5) その他 0</p> <p>(6) 回収不能見込額 △ 678,733</p> <p>投資等合計 15,235,037</p> <p>3 流動資産</p> <p>(1) 資金 2,601,705</p> <p>(2) 未収金 1,341,000</p> <p>(3) 販売用不動産 337,670</p> <p>(4) その他 7,781</p> <p>(5) 回収不能見込額 △ 309,985</p> <p>流動資産合計 3,978,171</p> <p>4 繰延勘定 0</p> <p>資 産 合 計 358,512,616</p>	<p>[負債の部]</p> <p>1 固定負債</p> <p>(1) 地方公共団体</p> <p>①普通会計地方債 78,192,311</p> <p>②公営事業地方債 49,510,869</p> <p>地方公共団体計 127,703,180</p> <p>(2) 長期未払金 3,151,845</p> <p>(3) 引当金 13,098,954</p> <p>(退職手当等引当金) 12,222,521</p> <p>(その他の引当金) 876,433</p> <p>(4) その他 0</p> <p>(うち他会計繰入金) 0</p> <p>固定負債合計 143,953,979</p> <p>2 流動負債</p> <p>(1) 翌年度償還予定地方債 10,421,572</p> <p>(2) 短期借入金（翌年度繰上充用金） 3,040,341</p> <p>(3) 未払金 1,351,541</p> <p>(4) 翌年度支払予定退職手当 1,144,700</p> <p>(5) 賞与引当金 510,804</p> <p>(6) その他 6,800</p> <p>流動負債合計 16,475,758</p> <p>負 債 合 計 160,429,737</p> <p>[純資産の部]</p> <p>1 公共資産等整備国道補助金等 115,955,965</p> <p>2 公共資産等整備一般財源等 124,779,931</p> <p>3 その他一般財源等 △ 48,607,767</p> <p>4 資産評価差額 5,954,750</p> <p>純 資 産 合 計 198,082,879</p> <p>負 債 ・ 純 資 産 合 計 358,512,616</p>

貸借対照表に係る注記

※1 債務負担行為に関する情報	①物件の購入等	719,204 千円
	②債務保証又は損失補償	0 千円
	(うち共同発行地方債に係るもの)	- 千円)
	③その他	4,635,806 千円
※2 普通会計地方債及び公営事業地方債残高(翌年度償還予定額を含む)のうち、 償還時に地方交付税の算定の基礎に含まれることが見込まれるもの		105,875,283 千円
※3 有形固定資産(土地)		39,985,716 千円
有形固定資産の減価償却累計額		162,302,252 千円

平成20年度地方公共団体全体（北見市）の行政コスト計算書

〔自 平成20年4月 1日〕
〔至 平成21年3月31日〕

【経常行政コスト】

		総 額	(構成比率)	生活インフラ・ 国土保全	教 育	福 祉	環 境 衛 生
1 人 に か か る コ ス ト	(1)人件費	8,756,879	12.2%	1,058,874	1,359,664	1,669,529	829,412
	(2)退職手当引当金繰入等	887,632	1.2%	26,333	177,941	181,735	0
	(3)賞与引当金繰入額	510,804	0.7%	67,203	77,421	94,772	52,719
	小 計	10,155,315	14.1%	1,152,410	1,615,026	1,946,036	882,131
2 物 に か か る コ ス ト	(1)物件費	8,566,396	11.9%	1,043,991	2,278,103	1,439,727	2,301,582
	(2)維持補修費	2,182,631	3.0%	1,229,555	138,200	11,232	643,334
	(3)減価償却費	9,445,993	13.1%	4,813,600	1,287,904	231,856	1,287,564
	小 計	20,195,020	28.1%	7,087,146	3,704,207	1,682,815	4,232,480
3 移 転 支 出 的 な コ ス ト	(1)社会保障給付	24,745,338	34.4%	/	168,390	24,576,948	0
	(2)補助金等	10,924,857	15.2%	65,619	341,676	6,618,398	282,442
	(3)他会計等への支出額	965,494	1.3%	10,730	0	944,083	570
	(4)他団体への 公共資産整備補助金等	1,480,858	2.1%	449,354	0	359,147	58,755
	小 計	38,116,547	52.9%	525,703	510,066	32,498,576	341,767
4 そ の 他 の コ ス ト	(1)支払利息	3,253,723	4.5%	/	/	/	/
	(2)回収不能見込計上額	319,685	0.4%	/	/	/	/
	(3)その他行政コスト	△ 53,336	-0.1%	9,309	0	198,232	3,014
	小 計	3,520,072	4.9%	9,309	0	198,232	3,014
経 常 行 政 コ ス ト a		71,986,954	/	8,774,568	5,829,299	36,325,659	5,459,392
(構 成 比 率)		/	/	12.2%	8.1%	50.5%	7.6%

【経常収益】

1 使用料・手数料 b	1,602,809	/	218,142	13,164	182,921	377,241
2 分担金・負担金・寄附金 c	9,770,329	/	0	1,000	9,510,874	25,334
3 保 険 料 d	5,286,692	/	/	/	5,263,231	23,461
4 事 業 収 益 e	3,955,310	/	1,760,449	0	0	2,194,861
5 その他特定行政サービス収入 f	156,399	/	2,340	0	70,681	81,402
経常収益合計 (b+c+d+e+f) g	20,771,539	/	1,980,931	14,164	15,027,707	2,702,299
g/a	28.9%	/	22.6%	0.2%	41.4%	49.5%
(差引)純経常行政コスト g - a	51,215,415	/	6,793,637	5,815,135	21,297,952	2,757,093

(単位：千円)

産業振興	消防	総務	議会	支払利息	回収不能 見込計上額	その他 行政コスト
570,540	0	2,971,401	297,459			0
73,822	0	388,872	38,929			0
32,557	0	169,194	16,938			0
676,919	0	3,529,467	353,326			0
446,792	0	1,031,396	24,786			19
67,562	0	92,748	0			
1,298,189	34,880	492,000	0			
1,812,543	34,880	1,616,144	24,786	0		19
475,292	1,967,719	572,768	10,868			590,075
10,111	0	0				0
613,602	0	0	0			0
1,099,005	1,967,719	572,768	10,868			590,075
				3,253,723		
					319,685	
0	0	0	0			△ 263,891
0	0	0	0	3,253,723	319,685	△ 263,891
3,588,467	2,002,599	5,718,379	388,980	3,253,723	319,685	326,203
5.0%	2.8%	7.9%	0.5%	4.5%	0.4%	0.5%

							一般財源 振替額
17,669	0	92,425	0	0		0	701,247
199,129	0	30,815	0	0		0	3,177
0	0	0	0			0	
1,976	0	0	0			0	
218,774	0	123,240	0	0		0	704,424
6.1%	0.0%	2.2%	0.0%	0.0%		0.0%	
3,369,693	2,002,599	5,595,139	388,980	3,253,723	319,685	326,203	△ 704,424

平成20年度地方公共団体全体(北見市)の純資産変動計算書

〔 自 平成20年4月 1日
至 平成21年3月31日 〕

(単位:千円)

	純資産合計	公共資産等整備 国道補助金等	公共資産等整備 一般財源等	その他 一般財源等	資産評価差額
期首純資産残高	195,668,987	115,519,271	122,644,580	△ 48,161,449	5,666,585
純経常行政コスト	△ 51,215,415			△ 51,215,415	
一般財源					
地方税	14,400,488			14,400,488	
地方交付税	16,825,748			16,825,748	
その他行政コスト充当財源	5,583,210			5,583,210	
補助金等受入	17,285,175	2,979,696		14,305,479	
臨時損益					
災害復旧事業費	△ 5,469			△ 5,469	
公共資産除売却損益	△ 208,285			△ 208,285	
投資損失	0			0	
損失補償等引当金繰入等	△ 452,591			△ 452,591	
科目振替					
公共資産整備への財源投入			1,172,858	△ 1,172,858	
公共資産処分による財源増		△ 156,937	△ 50,527	208,285	△ 821
貸付金・出資金等への財源投入			7,623,723	△ 7,623,723	
貸付金・出資金等の回収等による財源増		0	△ 6,651,343	6,651,343	
減価償却による財源増		△ 2,298,110	△ 7,147,880	9,445,990	
地方債償還に伴う財源振替			6,983,023	△ 6,983,023	
資産評価替えによる変動額	223,864				223,864
無償受贈資産受入	65,122				65,122
その他	△ 87,955	△ 87,955	205,497	△ 205,497	
期末純資産残高	198,082,879	115,955,965	124,779,931	△ 48,607,767	5,954,750

平成20年度地方公共団体全体(北見市)の資金収支計算書

(自 平成20年4月 1日)
(至 平成21年3月31日)

(単位:千円)

(単位:千円)

1 経常的収支の部	
人件費	10,975,965
物件費	8,453,132
社会保障給付	24,745,338
補助金等	10,935,933
支払利息	3,258,874
その他支出	3,843,611
支出合計	62,212,853
地方税	14,187,939
地方交付税	16,825,748
国道補助金等	13,780,734
使用料・手数料	1,569,514
分担金・負担金・寄附金	9,596,362
保険料	5,126,730
事業収入	3,946,422
諸収入	1,379,923
地方債発行額	3,547,565
長期借入金借入額	0
短期借入金増加額	0
基金取崩額	2,032,657
その他収入	3,252,704
収入合計	75,246,298
経常的収支額	13,033,445

3 投資・財務的収支の部	
投資及び出資金	14,000
貸付金	6,914,416
基金積立額	2,221,780
定額運用基金への繰出支出	116,447
地方債償還額	12,614,910
長期借入金返済額	0
短期借入金減少額	100,000
その他支出	981,800
支出合計	22,963,353
国道補助金等	0
貸付金回収額	6,953,643
基金取崩額	2,581
地方債発行額	3,628,777
長期借入金借入額	0
その他収入	1,342,507
収入合計	11,927,508
投資・財務的収支額	△ 11,035,845

当年度資金増減額	242,682
期首資金残高	720,869
期末資金残高	963,551

2 公共資産整備収支の部	
公共資産整備支出	10,690,250
公共資産整備補助金等支出	1,480,858
支出合計	12,171,108
国道補助金等	3,283,654
地方債発行額	6,674,100
長期借入金借入額	0
基金取崩額	75,912
その他収入	382,524
収入合計	10,416,190
公共資産整備収支額	△ 1,754,918

※1 歳計外現金に関する情報

貸借対照表に計上した歳計外現金はありません。